

1. 市民アンケート実施計画（案）

1.1. 市民アンケートの実施目的

中心市街地の活性化に関する取組をより効果的に訴求させるため、施策展開のターゲットの設定が重要となる。そのため、属性別に、今後の中心市街地の活性化に向けて欠かせない視点である「住み続けられる、住みたいと思える」という観点やこれまでの取組の評価といった観点から、中心市街地活性化に対するニーズや感じている課題等を把握する。調査結果は、ターゲットを想定した施策検討や今後注力すべき施策、必要性を再考すべき施策の検討に活用する。

1.2. 市民アンケートの実施方法

市民アンケートの概要は下記の通り。

項目	概要
目的	中心市街地活性化に対して感じている課題、ニーズ、評価を把握
調査結果の活用先	ターゲットを想定した施策検討や今後注力すべき施策、必要性を再考すべき施策の検討に活用
調査方法	郵送調査 (調査票は郵送(※)、回答は郵送またはインターネットのいずれか) ※高校はアンケートページアドレスを発注者より配信
調査対象	市内居住者 3,000 人 ■ 高校生：約 1,610 人⇒1,290 票 (80%) (参考)・三重県立上野高校 693 人 (R4.5) ・三重県立伊賀白鳳高等学校 696 人 (R5.5) ・三重県立あけぼの学園高等学校 222 人 (R5.5) ■ その他 (子育て世代、高齢者等含む) ・18 歳以上 80 歳未満 2,000 人を無作為抽出⇒600 票 (30%)
調査時期	10 月実施
調査項目	(1)中心市街地の利用状況 中心市街地を訪れる主要目的・頻度※ 立寄り箇所数 交通手段 立寄り施設※ (2)中心市街地の魅力と課題 中心市街地を代表する資源 魅力／課題を感じる事項※

	<p>(3)中心市街地のこれまでの変化と期待する変化 5年前との比較（訪問頻度、魅力、賑わい、回遊性、歩きやすさ等） 期待する変化（期待されるまちの機能、魅力向上）</p> <p>(4)既存の施策に対する意向 基本方針1～3の細目方針に関する満足度・重要度</p> <p>(5)属性 居住地域、通勤・通学先、年代、家族構成</p> <p>※：2022（R4）.11 伊賀市実施「中心市街地活性化・まちづくりについてのアンケート」にて同種・類似の設問有</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

1.3. 市民アンケートの調査内容

次頁以降に示す。

【伊賀市の中心市街地に関する市民アンケート】

設問番号	設問文	選択肢	備考
1.	—	—	—
(1)	あなたご自身について教えてください。 年代	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代以上	
(2)	お住まいの地域	1. 伊賀市上野〇〇町 2. 1以外の上野地域 3. 旧伊賀町地域 4. 島ヶ原地域 5. 阿山地域 6. 大山田地域 7. 青山地域	
(3)	職業	1. 自営業 2. 会社員・公務員・団体職員（役員含む） 3. 農業 4. 自由業（弁護士・小説家等） 5. 学生 6. パートタイマー・アルバイト 7. 主婦・主夫 8. 無職（収入が年金のみの方を含む） 9. その他（ ）	
(4)	家族構成	1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 親と子で構成（2世代）	

設問番号	設問文	選択肢	備考
		4. 親と子と孫で構成（3世代） 5. その他（ ）	

2.	—	あなたがこれまでに伊賀市の中心市街地(上野城下町周辺)の利用状況について教えてください。	—	
	(1)	伊賀市の中心市街地(上野城下町周辺)にどれくらいの頻度で出かけられますか。	1. ほぼ毎日 2. 週1回以上 3. 月1回程度 4. 年数回程度 5. 年1回程度 6. 出かけない 7. その他（ ）	※R4.11 調査と 選択肢整合
	(2)	中心市街地に来訪する目的を教えてください。(複数回答可)	1. 買い物 2. 飲食・喫茶(アルコール無し) 3. 飲食(アルコールあり) 4. ウィンドウショッピング・散歩 5. 教育文化施設の利用(図書館、公民館等) 6. 文化・観光施設の利用(上野城、文化財等) 7. 福祉施設の利用(社会福祉協議会等) 8. 金融機関・郵便局の利用 9. 医療機関の利用 10. 子育て支援施設の利用 11. 娯楽施設の利用(カラオケ・フィットネス等) 12. サービス施設の利用(理美容、クリーニング等) 13. イベントへの参加(朝市、いがぶら等) 14. 中心市街地内にある職場・学校への通勤・通学 15. 塾・習い事 16. その他（ ）	

	(3)	中心市街地を訪れた際の立寄り箇所数について教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 1箇所 2. 2箇所 3. 3箇所 4. 4箇所 5. それ以上 	
	(4)	中心市街地に来訪する際の交通手段を教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 自家用車 2. 鉄道 3. 高速バス 4. 路線バス・コミュニティバス 5. タクシー 6. 自転車 7. 徒歩 8. その他 () 	※ 来訪者アンケートと選択肢整合

3.	—	中心市街地の魅力と課題について教えてください。		
	(1)	伊賀市の中心市街地の資源として今後も磨き、活かし、発信していくべきだと思う資源を教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 伊賀上野城・上野公園 2. 芭蕉翁記念館・俳聖殿 3. 芭蕉翁生家 4. 蓑虫庵 5. 伊賀流忍者博物館 6. 城下町の文化財建造物 7. 城下町の古民家の景観 8. ハイトピア伊賀 9. 旧市庁舎 10. その他 () 	
	(2)	あなたが感じる伊賀市の中心市街地の <u>魅力</u> について教えてください。(5段階+わからない)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 歴史や文化を感じる街並みだと思う 2. 観光施設やお土産屋が充実している 3. 活気、にぎわいがあると感じる 4. 魅力的なお店や施設がある 5. 住みやすそう、暮らしやすそうだと感じる 	※ 来訪者アンケートと選択肢整合

			6. 電車、バスなどの公共交通が便利だと感じる 7. 道路や駐車場が便利だと感じる 8. その他 ()	
	(3)	伊賀市の中心市街地にどのような課題を感じているかについて教えてください。(5段階+わからない)	1. 行きたい店や施設がない 2. 空き店舗や空き家が多く活気がない 3. 駐車場が少なく行きにくい 4. 気軽に入れる飲食店がない 5. 欲しい商品・サービスがない 6. 公共交通手段が不便 7. どんな店やスポットがあるか知らない 8. 出かける必要がない 9. その他 ()	※ 来訪者アンケートと選択肢に一部追加

設問番号	設問文	選択肢	備考
4.	—	—	—
	(1)	伊賀市の中心市街地の变化や今後期待することについて教えてください。	—
	(1)	5年前と比較して、中心市街地への訪問頻度は増えましたか。	1. 増えた 2. やや増えた 3. 変わらない 4. やや減った 5. 減った
	(1) - 1	その理由を教えてください。	1. 気に入った店・施設ができた／なくなった 2. そこにしかない商品・サービスができた／なくなった 3. 価格が安くなった／高くなった 4. 品揃えが良くなった／悪くなった 5. 買い物が一度で済むようになった／済まない 6. 家や職場・学校の場所が近くなった／遠くなった

設問番号	設問文	選択肢	備考
		7. ついでの仕事ができた／なくなった 8. 交通手段ができた／なくなった 9. その他 ()	
(2)	5年前と比較した中心市街地のまちの変化について教えて下さい。(5段階+わからない)	1. 観光面での魅力が増した 2. 賑わいが増した 3. 歩きたいと思える雰囲気になった 4. 行ってみたいと思う店・施設ができた 5. 行ってみたいと思うイベント・催しができた 6. 住んでみたいと思える環境になってきた 7. その他 ()	
(3)	中心市街地において、利用・来訪頻度が増えることにつながると思う「まちの機能」は何ですか。(上位3つまで)	1. 子育てに関する施設、サービス、環境が整っている 2. 高齢者が暮らしやすい施設、サービス、環境が整っている 3. 働きやすい施設、サービス、環境が整っている 4. 飲食が楽しめる施設、サービス、環境が整っている 5. 友人知人と集うことができる施設、サービス、環境が整っている 6. 買い物に行きたくなるような施設、サービス、環境が整っている 7. 音楽・芸術・スポーツ等趣味を楽しめるような施設、サービス、環境が整っている 8. その他 ()	
(4)	中心市街地の魅力を高め、活性化していくために必要と思う取組は何ですか。(上位3つまで)	1. 空き店舗や空き地などの対策の推進 2. 歴史的建造物等の有効利用の推進 3. バスや鉄道等の利便性の向上 4. イベントの実施(商店街事業や歩行者天国等)	

設問番号	設問文	選択肢	備考
		5. イベントの実施（子供向けのもの） 6. 行政主導による建物・歩道整備等ハード事業 7. 民間によるハード事業（商業施設整備） 8. 民間によるハード事業（宅地造成やマンション建設等居住関係） 9. その他（ ）	
(5)	中心市街地の回遊性（広く歩き回ってもらう）を高めるには何が有効だと思いますか。	1. 中心市街地内の公共交通の充実 2. レンタサイクルの充実 3. 魅力的な店舗・施設の整備 4. まちなかの情報発信 5. スタンプラリー等の回遊促進の仕掛け 6. 歩道の緑陰、ベンチ等環境整備 7. おすすめルートの案内看板整備 8. 駐車場整備 9. その他（ ）	

設問番号	設問文	選択肢	備考
5.	伊賀市の中心市街地活性化に関する取組の「満足度」と「重要度」について教えてください。	満足度・重要度をそれぞれ（5段階+わからない）	—
(1)	基本方針1) 居住者を減らさず・増やす・住める・住みよいまちづくり	—	各取り組みについては具体的事業名やイメージできる写真を可能な範囲で貼付する
(1) - 1	①まちなかでの仕事、暮らしのコーディネート		
(1) - 2	②住める・住みたくなる生活環境、建物づくり□		
(1) - 3	③子育て・教育における暮らしの支援対策□		
(2)	基本方針2)伊賀の歴史文化と忍者をテーマとした観光拠点、観光ルートづくり□	—	
(2) - 1	①「忍者」を軸とした明確な取り組みテーマの打ち出し		

設問番号	設問文	選択肢	備考
(2) - 2	②拠点施設づくり		
(2) - 3	③プレイヤーの誘致、支援、育成、情報発信		
(2) - 4	④広域連携□		
(3)	基本方針3) 市民・住民・来街者参加のまちづくり	—	
(3) - 1	①シビックプライドの醸成□		
(3) - 2	②タウンマネジメント機能強化		